福井県社保協ＦＡＸ通信
２０１４年　第３号　　２月２４日

発行責任者
福井県社会保障推進協議会
事務局長　佐々木　紀明

http://fkshk.web.fc2.com/

消費税増税８％に！　この負担、耐えられますか・・・ 消費税廃止福井県連絡会がシンポジウムを企画

●シンポジウム開催要項
日時：３月２日（日）午後２時００分～４時００分
会場：教育センター４Ｆホール
シンポジスト　①業者（福井民主商工会）
②若者（日本民主青年同盟）
③子育て世代（新日本婦人の会）
④日本共産党
※会場からの積極的な発言をお願いします。
その他：参加は無料です。

４月からの消費税増税は許さないと、福井県社保協も参加する「消費税廃止福井県連絡会」がシンポジウムを開催します。消費税が８％に増税されると４人家族で平均９万６千円の負担増と言われています。日本共産党佐藤正雄県議をはじめ、業者、若者、子育て世代がシンポジストとして討論に参加する予定です。連絡会では１００人の参加者で成功させようと準備をすすめています。福井県社保協参加団体からも積極的な参加をお願いします。

反貧困連絡会が「なんでも相談会」を開催 リストラ、税、不払い労働など、切実な相談

「国保税の滞納」、「保険証取り上げ」、「不当な差押え」、「生活保護申請妨害」などで生活が成り立たなくなる事例が増えています。

反貧困連絡会が、このような事例に対応しようと、「なんでも相談会」を２月２３日（日）にＡＯＳＳＡ７階７０７号室で開催しました。

今回の相談会には５人の方が会場まで足を運び、その相談は、働き盛りの年代でのリストラや不払い長時間労働、固定資産税の値上がりなど、切実な内容ばかり。鈴木正樹福井市議（日本共産党）をはじめ、反貧困連絡会のスタッフが丁寧に対応しました。反貧困連絡会では、昨年の生活保護、年金の引き下げ、今年４月からの消費税増税などで貧困がますます広がることから、これからも「なんでも相談会」を開催し、同時に宣伝を強化して、相談が必要な人に「相談会」の存在を知らせようと話し合っています。